

令和 8 年 沖縄県高等学校総合体育大会

兼全国高等学校総合体育大会・全九州高等学校体育大会県予選 第 61 回沖縄県高等学校ボクシング競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 (公財)沖縄県スポーツ協会・琉球新報社
協賛 NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・
 琉球放送株式会社・QAB 琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟ボクシング競技専門部・沖縄県ボクシング連盟

- 1. 期 日** (1) 総合開会式 令和 8 年 5 月 22 日 (金)
 (2) 競技別開始式 令和 8 年 5 月 23 日 (土) 11:00
 (3) 競 技 令和 8 年 5 月 23 日 (土) 12:30 開始
 令和 8 年 5 月 24 日 (日) ~26 日(火) 11:00 開始
 (4) 総合健診 令和 8 年 5 月 23 日 (土) 点呼 8:50 健診 (全員)
 (5) エントリーチェック 令和 8 年 5 月 23 日 (土) 10:30~
 (6) 健診・計量 令和 8 年 5 月 23 日 (土) ~26 日 (火) 点呼 8:50 健診・計量 9:00 (出場者)
 健診・計量は選手手帳で受ける。健診時にいない選手は出場を認めない。
- 2. 会 場** (1) 総合開会式 沖縄県立武道館アリーナ
 (2) 開始式・競技 沖縄水産高等学校 武道場
- 3. 競技規定** 令和 8 年度一般社団法人日本ボクシング連盟の規則に準ずる。

4. 競技方法

- (1) 男子は個人戦及び団体戦(学校対抗)とし、ピン級よりミドル級までの 8 階級とする。
 女子は個人戦とし、ピン級よりミドル級までの 9 階級とする。
- (2) トーナメント方式で行い、3 位決定戦は行わない。
- (3) 団体戦は各選手の 1 勝を 1 点とし、1 位 5 点、2 位 3 点、3 位 1 点を加する。但し、抽選勝は得点とならない。
 同点の時は、①上位入賞者の多い順とし、①で尚決しない場合は同位とする。
- (4) 階級は以下の表とする

(男子)

ピン	P	44Kg 超	46Kg まで
ライトフライ	LF	46Kg 超	49Kg まで
フライ	F	49Kg 超	52Kg まで
バンタム	B	52Kg 超	56Kg まで
ライト	L	56Kg 超	60Kg まで
ライトウェルター	LW	60Kg 超	64Kg まで
ウェルター	W	64Kg 超	69Kg まで
ミドル	M	69Kg 超	75Kg まで

(女子)

ピン	P	43Kg 超	45Kg まで
ライトフライ	LF	45Kg 超	48Kg まで
フライ	F	48Kg 超	51Kg まで
バンタム	B	51Kg 超	54Kg まで
フェザー	Fe	54Kg 超	57Kg まで
ライト	L	57Kg 超	60Kg まで
ライトウェルター	LW	60Kg 超	64Kg まで
ウェルター	W	64Kg 超	69Kg まで
ミドル	M	69Kg 超	75Kg まで

5. 参加資格

- (1) 学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
- (3) 令和 8 年度沖縄県ボクシング連盟に登録済みの者であること。
- (4) 平成 19 年(2007 年)4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は 1 回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
- (5) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断及び血液検査・尿検査・頭部の CT 又は MRI 検査を受け在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) ボクシングの実践練習期間が十分にあり、沖縄県ボクシング連盟の承認を得た者。(初めて試合に出場する生徒は実戦競技出場資格証明書を提出すること)
- (8) 両目の裸眼視力が 0.1 を超えるか、ソフトコンタクトレンズを装着しての矯正視力が 0.4 以上あること。
- (9) 転校・転籍後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長が承認する。
- (10) 同一選手が 2 競技にまたがって出場することは原則として認めない。
- (11) 参加資格の特例
 上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)~(9)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規定に該当する生徒の大会参加を認める。

6. 引率・監督・セカンドについて

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) チーフ・サブセカンドは、日本ボクシング連盟の有資格者で行い、セカンド申請書を提出する。

7. 参加制限

- (1) 1 校、引率責任者 1 名、監督 1 名、選手各階級 2 名以内とする。
- (2) 引率責任者は、監督、セカンドを兼ねることができる。
- (3) 外国人留学生の参加については、エントリー数の 20% までとする

8. 参加申込

- (1) 参加校は、選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードする。
- (2) 必要事項を記入し、各学校参加申込一覧表(PDFとExcelデータの両方)と競技参加申込書(PDF)をまとめて、高体連事務局へメールで申し込むこと。(学校単位)電話やFAXでの申込や締切以後は受け付けない。
- (3) 競技申込書のエクセルデータについては、下記宛メールで提出すること。
”高体連ボクシング専門部” <boxing@group.open.ed.jp>
- (4) 申し込み締切 令和8年5月7日(木) 12:00必着 (締切り時間後は受け付けない)

9. 大会参加費

参加申し込み生徒一人当たり 300円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー、補助員等は除く)を乗じた額とする。

10. **監督会議及び抽選** 令和8年5月8日(金) 15:30 美来工科高校 機械システム科C棟2階総合実習室
監督会議は、大会運営上重要な会議なので監督又は引率責任者の参加を義務とする。抽選は本部抽選とする。

11. **表彰** 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。
個人優勝には賞状・メダルを、2~3位には賞状を授与する。(競技を行ったものに限る)

12. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 大会中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) ノーフアールカップ及びヘッドギヤーは規定のものを当該学校で準備すること。
- (4) 競技者は使い捨てワンデーソフトコンタクトレンズを装着して競技を行うことができるが、その他のコンタクトレンズは使用できない。視力検査をコンタクトレンズ着用で行った者は、競技も着用しないとイケない。
- (5) 申し込み後の選手変更及び階級変更は認めない。
- (6) 申込用紙(エクセルデータ)の全国高体連専門部加盟申請書も記入してデータ送付、原本を監督会議時に提出すること。
- (7) 会場内の換気、道具の消毒、手洗いやマスク着用等基本的な感染症対策を行う。